

てくてく
京都-6まつぶ

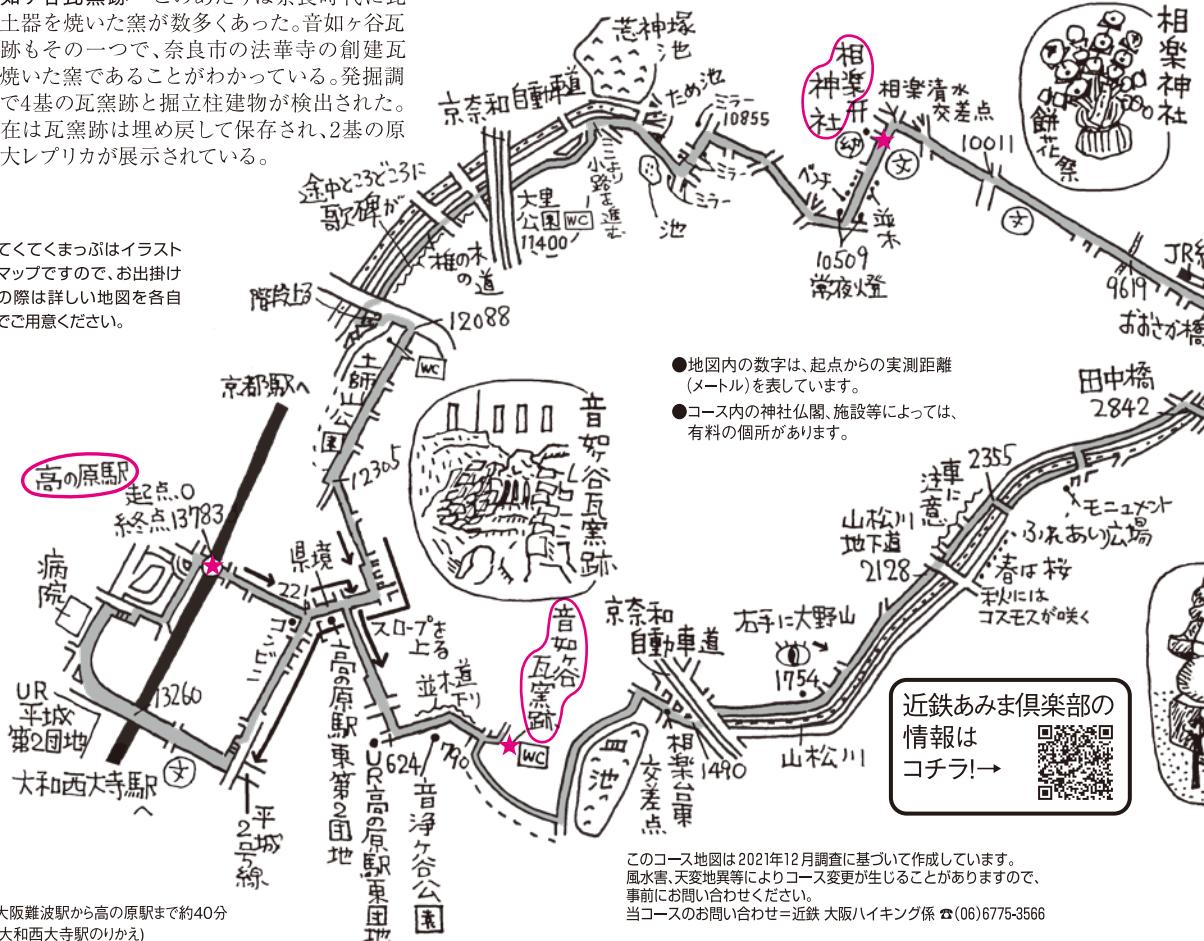


★は近鉄あみま俱楽部アプリの
チェックポイントです。

コースのあらまし 駅周辺に大型ショッピングセンターやUR賃貸物件が並び、便利で暮らしやすいまち、高の原から木津川市の史跡、見どころを歩く。長距離だが、道は平坦で歩きやすい。悠久の流れを見せる木津川沿いに開けた木津川市は古代から続く歴史を持ち、史跡や古社寺が点在する。幕末からお茶の栽培が盛んになり、現在も茶問屋街を歩くとお茶の芳香が漂う。コース沿いにはおいしいパン屋さんがいくつも。味比べをしながら歩くのも楽しみだ。

音如ヶ谷瓦窯跡 このあたりは奈良時代に瓦や土器を焼いた窯が数多くあった。音如ヶ谷瓦窯跡もその一つで、奈良市の法華寺の創建瓦を焼いた窯であることがわかっている。発掘調査で4基の瓦窯跡と掘立柱建物が検出された。現在は瓦窯跡は埋め戻して保存され、2基の原寸大レプリカが展示されている。

●てくてくまっぷはイラスト
マップですので、お出掛けの際は詳しい地図を各自で用意ください。



●大阪難波駅から高の原駅まで約40分
(大和西大寺駅のりかえ)

●京都駅から高の原駅まで約35分

●近鉄名古屋駅から高の原駅まで約2時間20分
(大和八木駅まで特急利用、大和八木駅のりかえ)

ハイキングのエチケット

*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。

*山火事防止のためタバコに注意しましょう。

*大切な自然です。

植物の採集はつづみましょう。

泉橋寺 奈良時代に高僧行基が開いた寺院。境内の五輪塔は国の重要文化財。鎌倉時代に建てられた地蔵菩薩坐像は高さ4.58mと見上げる大きさ。

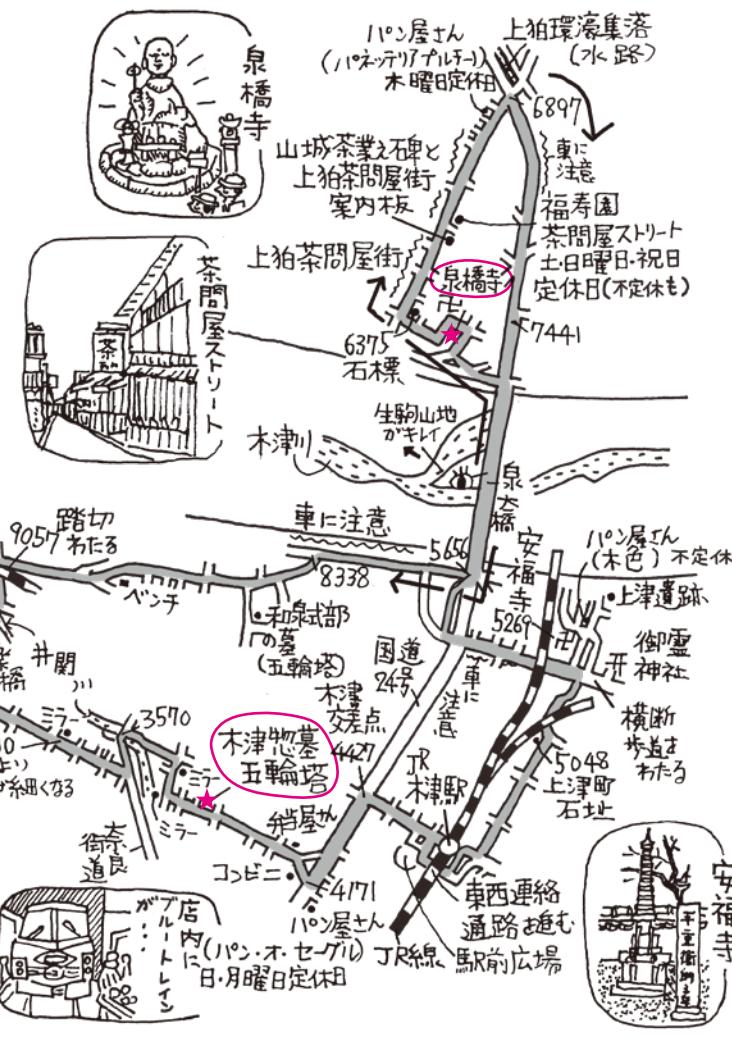
上狛茶問屋街 お茶どころ南山城地方にあって、この上狛地区では最盛期、約120軒の茶問屋があった。現在も約30軒の茶問屋が残り、通りからはお茶の香りが漂ってくる。

福寿園茶問屋ストリート お茶や茶問屋の歴史が学べる資料館。昔の茶の間で玉露を味わうことができる(有料)。

●定休:土、日、祝日と不定休

☎0774-66-6280

相楽神社 延喜式内社の一つ。室町建築の本殿は細部の細工や彫刻が優れた国の重要文化財。社務所横のケヤキの古木(神木)は「京都の自然200選」に選定され、正月行事が府の無形民俗文化財に。



木津惣墓五輪塔 鎌倉時代の正応5年(1292)に建立された、高さ3.6m、花崗岩製の五輪塔。建立年代のわかる貴重な五輪塔として国の重要文化財に。

安福寺 源平の争乱で東大寺・興福寺を焼き討ちしたことで知られる平重衡の菩提を弔うために建立されたと伝わる。現在の十三重石塔は重衡を埋葬した場所に立てられたと言われている。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=宮野耕治
※無断転写禁ず。

近鉄

●約14キロ [高の原駅～音如ヶ谷瓦窯跡～木津惣墓五輪塔～安福寺～上狛茶問屋街～相楽神社～高の原駅]

歴史と文化が香るまち 木津川市探訪コース